

**[成果情報名]トロイヤーシトレンジ台タンカン若齢樹の樹体特性**

**[要約]**6年生タンカンのトロイヤーシトレンジ台ではカラタチ台に比べて、主幹を含む径20mm以上の旧枝、根幹を含む台木部および全樹の乾物重が大きく、穂木部断面積も大きい。

**[キーワード]**乾物重、タンカン、デンプン、トロイヤーシトレンジ台

**[担当]**鹿児島県農業開発総合センター・果樹部・常緑果樹研究室

**[代表連絡先]**電話 099-245-1138

**[分類]**研究成果情報

**[背景・ねらい]**

鹿児島県農業開発総合センターでは、鹿児島県本土および熊毛地域のタンカン栽培において、トロイヤーシトレンジ台ではカラタチ台と比較して、冬季の落葉が少なく、収量が安定し、果実品質が同等であることを明らかにした。そこで、若齢樹の部位別乾物重等カラタチ台と比較して、トロイヤーシトレンジ台の特性を明らかにする。

**[成果の内容・特徴]**

1. トロイヤーシトレンジ台ではカラタチ台に比べて、乾物重は台木部では44%、全樹では31%大きい(表1)。
2. 部位別には、主幹を含む径20mm以上の旧枝、根幹を含む径20mm以上の根の乾物重は、トロイヤーシトレンジ台ではカラタチ台より大きい(表2)。
3. 径10mm以上の旧枝のデンプン含量は、トロイヤーシトレンジ台ではカラタチ台より高い(表2)。
4. トロイヤーシトレンジ台ではカラタチ台に比べて、穂木部断面積は54%大きい(表3)。

**[成果の活用面・留意点]**

1. 調査には、樹冠容積が同程度の6年生樹を各台木とも3本供試し、2016年3月下旬～4月上旬に、解体調査した。根は、2.4m四方×深さ0.4m(容積 $2.3\text{m}^3$ )の範囲から掘りとった。
2. トロイヤーシトレンジ台ではカラタチ台に比べて、台木部等の乾物重が大きいことを示すデータであり、今後、トロイヤーシトレンジ台タンカンを導入しようとする際の参考となる。

[具体的データ]

表1 台木の異なるタンカンの収量、穂木部、台木部および全樹の乾物重ならびに穂木部／台木部乾物重の比率

台木	収量	穂木部		台木部		全樹		穂木部／台木部の比率
		乾物重(kg)	比率	乾物重(kg)	比率	乾物重(kg)	比率	
トロイヤースイトレンジ	3.6	6.31	124	3.91	144	10.22	131	1.62
カラタチ	3.2	5.09	100	2.71	100	7.80	100	1.91
p値(t検定)	0.155	0.178		0.052		0.081		0.258

- 注) 1. 2015年8月19日に、樹冠容積当たり果実数6/m<sup>3</sup>に揃えた。  
 2. 果実は2016年1月23日、2月2日に収穫した。  
 3. 2016年3月下旬～4月上旬に、6年生樹をそれぞれ3本、解体調査した。  
 4. 穂木部には、2015年10月15日に剪除した夏秋梢、解体時までには落葉した葉も含む。  
 5. 比率はカラタチ台の乾物重を100としたときのトロイヤースイトレンジ台の乾物重の比率  
 6. 穂木部／台木部の比率＝穂木部乾物重÷台木部乾物重

表2 台木の異なるタンカンの部位別の乾物重およびデンプン含量

台木	葉	1年生枝	旧枝	旧枝	旧枝	根	根	根	根
			径10mm未満	径10mm以上	径20mm以上	径20mm以上	径10mm以上	径5mm以上	径5mm未満
乾物重(kg)									
トロイヤースイトレンジ	1.56	0.89	0.89	0.79	1.47	1.59	0.54	0.61	1.17
カラタチ	1.01	0.82	0.57	0.86	1.10	0.97	0.52	0.42	0.79
p値(t検定)	0.144	0.783	0.136	0.613	0.087	0.053	0.774	0.158	0.425
デンプン含量(%)									
トロイヤースイトレンジ	7.7	9.3	5.8	3.9	3.7	3.2	5.8	8.3	8.2
カラタチ	7.4	10.6	4.9	2.7	3.5	2.7	4.1	7.8	2.9
p値(t検定)	0.631	0.254	0.119	0.020	0.682	0.503	0.522	0.838	0.182

- 注) 旧枝(径20mm以上)には主幹を、根(径20mm以上)には根幹を含む。

表3 台木の異なるタンカンの穂木部断面積、台木部断面積および穂木部／台木部の比率

台木	穂木部		台木部		穂木部／台木部の比率
	断面積(cm <sup>2</sup> )	比率	断面積(cm <sup>2</sup> )	比率	
トロイヤースイトレンジ	35.4	154	81.8	78	0.46
カラタチ	23.0	100	104.4	100	0.23
p値(t検定)	0.031		0.349		0.078

- 注) 1. 穂木部断面積：接ぎ木部から5cm上の断面積  
 2. 台木部断面積：接ぎ木部から5cm下の断面積  
 3. 比率はカラタチ台の乾物重を100としたときのトロイヤースイトレンジ台の断面積の比率  
 4. 穂木部／台木部の比率＝穂木部断面積÷台木部断面積、数値が小さいほど台勝ち程度が大きい。

(鹿児島県農業開発総合センター)

[その他]

予算区分：県単

研究期間：2013～2016年度

研究担当者：内野浩二、久木田等、岩田浩二、熊本修

発表論文等：2016年度鹿児島県農業開発総合センター果樹部試験成績書